

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ひなたぼっこ・えびすヶ丘

## 目標達成計画

作成日： 平成 27年 10月 13日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	玄関の施錠への対応	開放的な雰囲気ですること	<ul style="list-style-type: none"><li>事故防止の為、玄関の施錠を行っているが、利用者の方が閉鎖的な気持ちを持たれないよう、見守りができる時間帯は施錠を解除し、自由に外に出る事ができるようにする</li></ul>	12ヶ月
2	23	思いや意向の把握	職員の気づきからより良いケアへと実践していく	<ul style="list-style-type: none"><li>普段の様子から、利用者の方の思いや意向を察する</li><li>気づいた事がケアに活かせるような記録の書き方にする（記録の書き方については勉強会や研修会に参加し学ぶ）</li></ul>	12ヶ月
3	33	重度化への対応	<ul style="list-style-type: none"><li>重度化になる前に家族の方や主治医と連携をとり、方針の共有を行う</li><li>重度化した時に職員が連携しケアを行う事ができる</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>ご本人の状態をカンファレンスや面会時に伝えながら、家族の方と信頼関係を築いていく</li><li>ホームとしてできる事、難しい事等を家族の方や主治医に伝え理解してもらう</li><li>主治医と連携を行い、早めに主治医・家族の方と話し合いの場を持ち、方向性を共有しておく</li><li>重度化した方への対応・看取りのついての知識や技術を深める為の勉強会や研修会の参加を行う</li></ul>	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。